

第45回全日本中学生ホッケー選手権大会における「登録証」の活用について

今大会TD：馬場治男

今年度より、(公社)日本ホッケー協会(以下JHA)では「登録証」を迅速に発行し、大会等で活用することとなっています。

中学校部会でも、今年度の第45回全日本中学生ホッケー選手権大会では、選手およびチームスタッフ(監督・コーチ)について「登録証」を、下記の要領で活用していくこととします。

1. JHAに登録をしていない「チーム」「選手」「監督」「コーチ」は、当大会に参加できません。

「登録証」には、本人確認ができるよう、必ず写真を添付してください。

なお、本来は「手当てする人」等も登録が義務づけられていますが、全中大会では「手当てする人」については各チームの事情を考慮し緩やかな対応をしているため今年度は猶予期間とします。



写真を添付

2. 選手・チームスタッフ(監督・コーチ)は大会期間中(会場内では)、「登録証」を持参することとします。ただし、6/25付でJHA競技部長からの通達にもあるよう、小・中学生の「選手」については、紛失を防ぐために試合以外の時間は、監督等がチームで一括管理することも許されています。
3. 試合前のメンバーチェックの際に、ゲームTO等により「登録証」を用いてのメンバーチェックをします。

【「登録証」を用いたメンバーチェックの手順】

- 1) TOからナンバーを呼ばれたら、
- 2) 「登録証」の写真添付面を提示して ※従来のメンバーチェックと比較して
- 3) 「氏名(フルネーム)」を大きな声で答える 時間的には大差は無い

4. 万一、「登録証」が届いていなかったり紛失した場合には下記のように対応する。
 - ・「登録証」が届いておらず持参できない場合には、JHAに提出した申込用紙の写し等を持参してください。⇒開会式後にTDが「仮登録証」を発行します。
 - ・紛失した者については、開会式後にTDが「仮登録証」を発行する。
 - ・洗濯をしてしまった場合には、その「登録証」(ボロボロでも)を使っただけで結構です。⇒開会式後に「仮登録証」を発行することも可能です。

*今回は、実験的施行も含めての対応ですので再発行にかかる費用は無償で対応します。
5. 「登録証」の保管・管理については各チームの監督の責任で行うこととします。
 - ・カードケース(首から吊せるタイプ)に入れることをお勧めします。
 - ・紛失を避けるため、普段は監督等が一括管理していても結構です。
 - ・大会期間中(小中学生はメンバーチェック時)には、個別に持参するようにご指導願います。

スムーズな導入ができるようご協力をお願いします